

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（22）七二〇七

支部通信
員・発

6/7 蘇我支部職場集会開く

蘇我支部は六月七日、本部から関川委員長、中江船橋市議、吉岡組織部長を迎えて職場集会を開催し、われわれをとりまく情勢の認識と、当面する方針について意志一致をかちとり、全組合員が一丸となってかちとった中江選挙勝利の力を突破口に団結を強めて闘っていくことを確認しました。

職場の将来展望を中心に討論

緊急の職場集会ということでも、集まりはあまりよくありませんでした。今日、検修の合理化が進み、乗務員の合理化が提案される一方で、ベアのためのストさえできない状況にあります。本部も支部も一体となって一生懸命やっているのですが、とりまく情勢がそれ以上に厳しく、権力や当局もそこを狙って、「6・12」公判での重い反動判決や、三里塚での分裂策動をかけてきているといえます。

そういう中で職場集会を開いたわけですが、59・2は貨物大合理化が予想され、監理委員会ができて攻撃も本格化しようとしている事もあって、当然にも討論の中心は、職場の将来展望に関する事―機関士見習いの件、運休・単行等の仕事減の問題、給料が抑えられている中で物価だけは上昇する等々の生活不安などが多くだされました。

々と上位当選したことは、組合員に大きな自信をつけた明るい話題となりました。ヤミ・カラキャンペーンから始まって職場規律までさまざまな攻撃がかけられてきていますが、中江選挙に勝利した力ではね返していこうではありませんか。



あいさつに立つ 丸島支部長

勝利の力で 中江選挙 攻撃をはね返そう

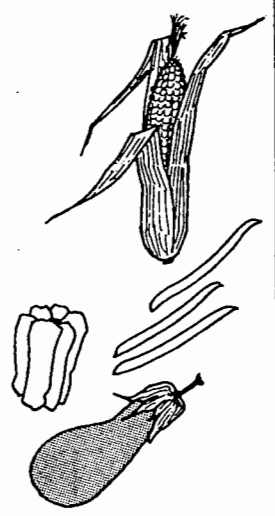
反撃の突破口ひらいた中江選挙の勝利
そのような中で、四月中江さんが船橋選挙で堂

『日刊』の号数、文中に誤植がありましたのでおわびして訂正いたします。
○ 六月十五日号の本文（10行目）の「反動体制」を「反撃体制」に訂正。
○ 六月十八日号の「号数」、「6-1386」を「6-1368」に訂正。

三里塚 野菜産直運動

動労千葉は、三里塚反対同盟から要請のあった「三里塚産直野菜」の取り組みについて、積極的に協力することにしました。周知のとおり、三里塚反対同盟は、一部脱落派の逃亡と、政府・公団の反対同盟破壊攻撃と真向から対決して闘いぬいています。こうした反対同盟の自立農業を支え、労農連帯強化の一環として、組合員の皆さんの積極的協力をお願い致します。（なお、配送の関係上、今回は千葉市内在住組合員宅を対象として開始したいと思います。ご希望の方は、本部まで申し込んで下さい）

あなたも 参加しませんか



七月の野菜

- 枝豆
 - 人参
 - 大根
 - なす
 - ピーマン
 - とうもろこし
 - らっきょう
 - 赤かぶ
 - じゃがいも
- 尚、天候等による野菜の成長度合で、配達される野菜がかわることもあります。

詳しくは裏面に掲載しています

成田空港に反対する

三里塚の百姓から皆様へ

御協力

ありがとうございます

昨年暮にとりくんでいた「正月野菜の産直運動」は予想以上の反響をよび、多くの人に参加していただき、私たち農家としても喜んでおります。三里塚闘争をより広く知らせることができたのには思っておりません。そのなかで激励の言葉もいただきました。ここで御礼をのべさせていただきます。また配送の不振や、野菜の品質で御批判もいただきました。そのことは、今後の反省材料として私たち農家で話しあっております。これからは準備もとのえて、万全を期したいと願っております。

今後の

野菜産直運動について

消費者から、この三里塚の野菜の産直運動をひきつづき定期的に続けたいとの要望が多くありましたので、私たちは今年の七月から、月二回の出荷という計画で準備をすすめてきました。すでに共同の堆肥場もつくり、作付会議もひらきました。また配送のための保冷車の購入も決まっております。

三里塚闘争の

勝利のために

わたしたちは、三里塚闘争を「農地死守・実力闘争」、成田用水絶対反対で闘いぬいております。



野菜の作付もはじまった。共同作業もはじまった。(写真はしいたけづくりの共同作業)

この野菜産直運動も、三里塚闘争の勝利のために、反対同盟と支援という関係から、より深い結びつきと運動のひろがりのためにはじめたものです。また資本主義の流通市場は、生産者と消費者、双方に生活の破壊をもたらしていると感じております。私たちは安全でうまい、そして強い野菜をめざしています。その為に、無(低)農薬有機微生物農法で野菜をつくっています。私たちは、この地で「二期阻止・空港廃港」を実力で闘いぬきます。私たちは農地を守り、野菜をたんせい込めてつくります。私たちの決意と訴えを是非ご理解いただき、今後も三里塚産直野菜運動への御協力をよろしくおねがいします。

三里塚農法産直の会

現地連絡先 千葉県山武郡芝山町菱田

萩原勇一

(TEL) 04797 8 0146

〈三里塚農法産直の会 作付表〉

品目	種まき期	出荷期
えだまめ	①3月10日頃 ②4月20日頃	7月中旬 8月
いんげん	①4月初め ②5月初め	7月初め 8月
人参 (黒田五寸)	3月下旬	7月
大根 (夏大根)	①5月15~20日 ②6月中旬	7月 8月
赤かぶ	6月上旬	7月
ピーマン		7月~
なす		7月~
じゃがいも		7月~

配達可能地域

東京都内・千葉県
神奈川県・埼玉県

群馬、栃木両県へも配達を考慮しておりますので、以上の方の方方も参加をお願いします。

保冷車購入について

保冷車は三百万円です。野菜を直接配送するために、雨の日や夏の暑い日には保冷車なしではできません。農家にとって大金ですが、この運動をひきつづきひろげるためには必要なので購入することに決めました。そのために、消費者から一五〇〇〇円の入会金を頂き、充当したいと考えました。会員が五〇〇軒とすると七十五万円です。二二十五万円は農家でやりくりして共同で出します。よろしく御理解の程お願い致します。

入会方法

入会方法と入会金

・入会金 一五〇〇円

(保冷車購入代金の一部とします。退会時には返却します。)

・野菜コンテナ代 一五〇〇円

(野菜を配送するためのケースです。会員一人二ヶ、一五〇〇円です。)

月々の会費

野菜一ケース分 二〇〇〇円
月二回で 計四〇〇〇円

(季節のおりおりの野菜を、各種そろえて配送します。)

・会員を五軒以上まとめて下さい

配送は五軒以上まとめたセンターまで三里塚から直接うかがいます。しかし一軒一軒まで回ることができませんので、消費者会員がセンターをきめて、センターの人と各会員との間で配達方法を相談して下さい。

申し込みは

(入金金+コンテナ代)
申し込み用紙に三〇〇〇円をそえて、**現地連絡先**、各地の連絡先へ申し込んで下さい。

千葉県山武郡芝山町菱田 04797 8 0146

・会員になられた方へお願い

会員の数によって作付面積を割りだし、その計画にもとづいて、丹精こめて野菜をつくりまします。したがって、入会した場合、特別のことがない限り一年間はつづけていただきますようお願い申し上げます。

以上、「三里塚農法産直の会」

からの呼びかけを、そのまま転載いたしました。参考にしてください。

申し込み先は、**勤労千葉本部**(録電・二九三五六)まで。

新たな動労千葉組織破壊攻撃を 団結の力で打ち破れ



敵の攻撃許さぬ階級的警戒心と1300の戦術的団結で勝利しよう、挨拶に互つ劇川

日刊 動労千葉

83.6.22

No. 1371

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五六（公衆）〇四七二二七二〇七

五八三年度組織部長会議ひらかる

動労千葉は六月十八日十時より、動力車会館において一九八三年度組織部長会議を開催し、三里塚・国鉄をめぐる情勢と当面する取り組みについて意志統一をはかり、全力で取り組んでいくことを確認しました。とりまく情勢は次の通りです。

本格化した三里塚二期着工攻撃

三里塚・国鉄をめぐる特徴的な情勢は、三里塚十八年の闘いの歴史の中で、政府・空港公団の本格的な二期着工攻撃は全面的な対決の段階へと突入し、八三年着工へむけた攻撃を開始してきています。その攻撃の第一は、ジェット燃料パイプライン八月八日、本格供用開始をもって現在の貨車輸送の四倍という、年間八〇〇万キロリットルを送油し、二期完成後の一日八〇〇〇便体制を築こうとするもので、パイプライン供用開始をもって一気に二期着工のムードをつくりだそうとしています。

第二は、成田青年会議所による「二期推進三万人」署名運動の強行と二期推進のための世論操作です。

第三に、政府・空港公団は、「一坪再共有化」なる土地切り売り運動に転向した脱落派による反動的な分裂につけこんで、反対同盟と三里塚闘争の解体攻撃、他方では成田用水の強行と「今秋にも換地や調査」によって脱落派と条件派をとりこもうとする動きをみせています。

第四に、国家権力による三里塚破壊の攻撃の激化であり、五月六日三井警察庁長官の全国警備部課長会議での「三里塚反対同盟は分裂している。今こそ解体のチャンス」なる発言に見られるように、弾圧を指示していることです。

第五に、空港公団新総裁・秋富は、就任早々、「話し合い攻撃」を本格的に進める意志表示をしました。

第六に、動労「本部」革マルによる政府・空港公団と軌を一にした敵対・破壊策動です。

このように三里塚をめぐる情勢は、8・8パイプライン供用開始を頂点とした二期着工の本格的な攻撃の中で、革マルと脱落派を粉碎し、労農連帯のより一層の強化を基礎に三里塚陣形を拡大していくことが求められています。

8・8パイプライン供用開始と連動した動労千葉破壊攻撃を団結の強化で打ち破ろう！

六月十日住友電工会長亀井を委員長とする国鉄再建監視委員会が発足しました。今後は国鉄「再建」のための「行革大綱」と「緊急措置10項目」の強行を軸にした、合理化・国鉄労働運動破壊攻撃の激化は必至であるといえます。こうした中で新規採用の三年連続のストップと59・2ダイ「改」II貨物合理化に加え、動乗勤制度改革を合わせて強行せんとしています。この攻撃は国鉄労働運動の最強部隊である乗務員の労働条件を抜本的に改編し、「私鉄並み」以上の労働条件を強要するものであり、35体制の繰り上げと20万人台体制へむけた布石であります。こうした情勢を反映して動労千葉組織破壊攻撃も激化してきています。

その第一は、8・8ジェット燃料パイプラインの供用開始を契機に、権力・当局・動労「本部」革マル一体となった「6・12デッチ上げ告訴事件」での片岡一博津田沼支部長（当時）、吉岡一津田沼支部書記長、篠塚康則君の三君に対する全く不当な5・20「有罪」判決と処分攻撃の策動です。第二は、六月三日付をもって反動太田職員局長の直系といわれる人物を新たに千葉局総務部長に就任させた人事異動であります。さらに六月十四日には自民党の交通部長・三塚博の千葉局「視察」です。

第三に、五月二十日、千葉局は緊急現場長会議を開催し、①ワッペン・ステッカー ②脱帽運転 ③服装 ④背面カーテンの取り扱いについて個人記録簿を作成し、現認し、厳正に指導し、指導に従わない者は三項八号の適用と「処分せよ」と指示しています。六月九日には「職場規律の厳正に欠く」との理由で停職一名、減給一名、戒告二名の処分を通告してきました。こうした当局の一連の攻撃の激化は、新たな動労千葉破壊攻撃と受けとめ、一人一人が敵の攻撃を許さない階級的警戒心をもって組織の団結をより一層強固に打ち固め、前進していこうではありませんか。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！

参院選に

勝利しよう！

投票日 6月26日

千葉選挙区(旧地方区)は 比例代表区(旧全區)は

日本社会党

投票用紙

いとうさき八重子

投票用紙

生き生きとした職場闘争を構築しよう



83. 6. 23

No. 1372

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二二七二〇七

組織部長会議で決定された当面の取り組み

動労千葉は六月十八日に「一九八三年度動労千葉組織部長会議」を開催し、とりまく情勢の意志統一をはかるとともに、当面する取り組みを決定しました。

とりわけ8・8パイプライン供用開始を頂点とした二期着工攻撃の強まりと、動乗勤制度改悪、59・2ダイ改、「職場規律」攻撃をもってする国鉄労働運動解体攻撃の激化は、明確に動労千葉の組織破壊を目的とした攻撃としてかけられています。

われわれは、こうした情勢をがっちりとりえかえし、政府・自民党、国鉄当局、動労「本部」革マル一体となつた攻撃をはね返す体制をつくりあげようではありませんか。

組織部長会議は当面する取り組みを次の通り決定しました。

(1) 動乗勤制度改悪反対の闘い

国鉄当局の、「六月十日中央交渉妥結、九月地方交渉妥結、59・2ダイ改実施」という策動に対し、動労千葉は「申13号」を対置し、内達一号対策委員会を中心に団体交渉で当局を追及する中で、六月十日妥結を阻止してきました。

当面する取り組みは、①「申13号」に関する団体交渉の取り組みを強化する。②動乗勤制度改悪の狙いを明らかにした職場討議資料を作成し、職場討議を深め、全組合員の決起体制を構築する。③動労「本部」革マルの犯罪的役割を『日刊動労千葉』を通じて全国に明らかにし、全国的な闘いの組織化をはかることとします。

(2) 「職場規律の厳正」攻撃反対の闘い

当局はカバンステッカー、ワッペン闘争に対し、執りなまでの弾圧、処分攻撃を両策しています。ワッペン、ステッカー闘争は労働者、労働組合の表現の自由と団結権のシンボルであり、合理化、国鉄労働運動破壊攻撃と対決する意志表示の闘いとして全組合員が貫徹することとします。

(3) 8・8ジェット燃料パイプライン供用開始 粉碎の闘い

8・8パイプライン供用開始に対する抗議と、二期阻止へむけた新たな労農連帯を築くものとして、反対同盟との共催で八月八日、十時、千葉市港第一公園で抗議集会を開催します。

従来の枠を突破し、
全組合員の活性化をかちとろう！

(4) 組織強化拡大へ向けた取り組みについて

動労千葉は「三里塚」「反合」「中江選挙闘争」を通して、もてる組織力を十二分に発揮してきま

したが、さらに職場闘争の組織化や、動員の組織化等を再点検し生き生きとした職場闘争を再構築しようではありませんか。

とりわけ本部一支部、支部執行部と組合員、組合員同士の信頼関係をより深めることが重要であり、当面次の取り組みを強化することとします。

- ① 支部執行委員会の月二回の定例的な開催
- ② 職場集会の月一回の定例的な開催
- ③ ①②の取り組みへの本部担当執行委員の派遣
- ④ 退職期をむかえる高年令組合員を全体で支える組織体制を確立し、全組合員が当面六〇才まで働き闘う運動を職場に定着させる。
- ⑤ 組織状況報告、組織活動報告の毎月十日までの本部報告の完全実施

(5) 家族組合、地域班、支援基金運動のとりくみについて

家族組合の再建のための今後の取り組みは、六月二十日から七月二十日までを家族組合結成準備期間として、支部家族担当者と連絡を密にし、重点的に取り組むこととします。

全支部において、九月までに地域班を組織化するための取り組みを強化します。

動労千葉支援基金は、現在四千三百万をこえる巨額な基金カンパが寄せられています。支援基金は支援団体にまかせるのではなく、自らが支援基金を組織するものとして取り組みねばなりません。当面する取り組みは、OBを対象に全支部で組織化に努力することとします。

お知らせ

動労千葉サークル協主催・卓球大会 の日程が決まりました。ふるって参加して下さい。

日時 七月十九日(火) 九時三十分

場所 天台スポーツセンター

試合方法 従来と同様(年令別に団体戦と個人戦)

反動中曾根 打倒! 軍拡・重税・改憲に歯止めを!

千葉区 比例代表(全国区) いとひさ 社会党

参院選
26(日)
投票日

日刊 勤労千葉

83. 6. 24

No. 1373

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電二九三五六(公衆)〇四七二二)七二〇七

参議員選挙の投票日(六月二十六日(日))は、いよいよ明後日に迫りました。四月統一地方選に引き続き重要なこの国政選挙に際して、私たちは、反戦平和・生活よう護・反中曾根の旗をかかげて、日本社会党および千葉県労連と共に「千葉選挙区」といとひさ八重子、比例代表区「日本社会党」を合言葉にたたかってきました。

しかし、自民党・中曾根政権のかさにかかった反動攻勢(軍事大国化・改憲・生活破壊・金権腐敗の攻撃のすさまじいまでの激化)に対して、決して充分な反撃をし得ていないとは言えません。今一步の奮闘で勝利をもぎとろうではありませんか。

をあげはじめたことを、私たちは怒りをこめて徹底的に断罪し、粉碎し尽さねばなりません。

参院選に勝利し、三里塚―国鉄決戦勝利へばく進しよう

具体的な選挙情勢は、自民党が千葉県選挙区二議席独占を狙って、田中派と福田派の二候補の追い上げを図っており、社会党(いとひさ候補)も決して楽観をゆるし得ない状況にあります。

四月統一地方選における、中江―北原当選、そしてそれに連動した社会党議席の一定の前進という情勢がつくり出した千葉県下の新しい闘いの波に更に拍車をかけ、「三里塚―国鉄」を基軸に反動中曾根と対決していく闘いの陣形をうち固めるためにも、全力で「いとひさ」と「社会党」の勝利をかちとろうではありませんか。

反動中曾根の軍大化・改憲
生活破壊攻撃を許すな

とりわけ、わが千葉県での状況は、一つの大きな政治焦点となっています。先日、中曾根自らがパトカーと機動隊の装甲バスを従えて千葉市と船橋市にのり込み、「三里塚二期推進」「千葉県を愛国教育のモデルに」と公然とぶち上げた事、また自民党代議士であり国鉄労働運動解体の最も反動的な元凶―三塚 博がわざわざこの時期を選んで千葉鉄局を「視察」し、当局―管理者たちを反動的に激励し攻撃をおおつていくという事実にもみられるように、敵はこの選挙戦をも通じて、「三里塚―動労千葉」を先頭とする闘う人民の砦を叩きつぶすべく全力を投入してきたと言わねばなりません。またこれと完全に呼応して、動労「本部」革マル、デッチ上げ「千葉地本」が、またぞろ、反動的デマビラの家庭送付等までしながら動労千葉への処分要請・弾圧要請・組織破壊攻撃に血道を

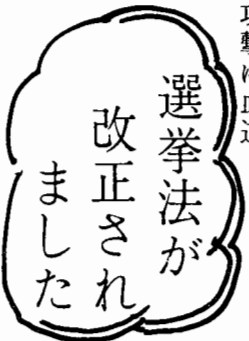


参議院千葉選挙区候補者

わたしの決意

私は、何よりも「護憲」の旗手としてその議席を確保し、軍事大国化に歯止めをかけ、平和と民主主義を守らなければならないと考えています。そして、額に汗して働く人びとがむくわれ、おとしよりや障害者、子供たちが大切にされる政治の実現を目指して頑張ります。

長い間つづいた自民党政権は、腐敗と行き詰りの極に達しています。私は金権腐敗政治を一掃し、清潔で公正な政治を実現し、八〇年代を国政革新の時代とするために全力をつくします。どうぞ格別の御支援をお願いいたします。



投票方法

●比例代表(旧全国区)には

社会党

とお書き下さい。



●選挙区(地方区)には

いとひさ

とお書き下さい。



平和・福祉・分権



汚職列島の大掃除



軍拡路線ストップ



潮来・しょうぶ園で撮影会

日刊 勤労千葉

83. 6. 25

No. 1374

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五、六（公衆）〇四七二二（七）二〇七

サークル協議会・美術連盟主催の撮影会が六月二日、潮来において開催され、各支部から参加した組合員が秀腕を競い合いました。

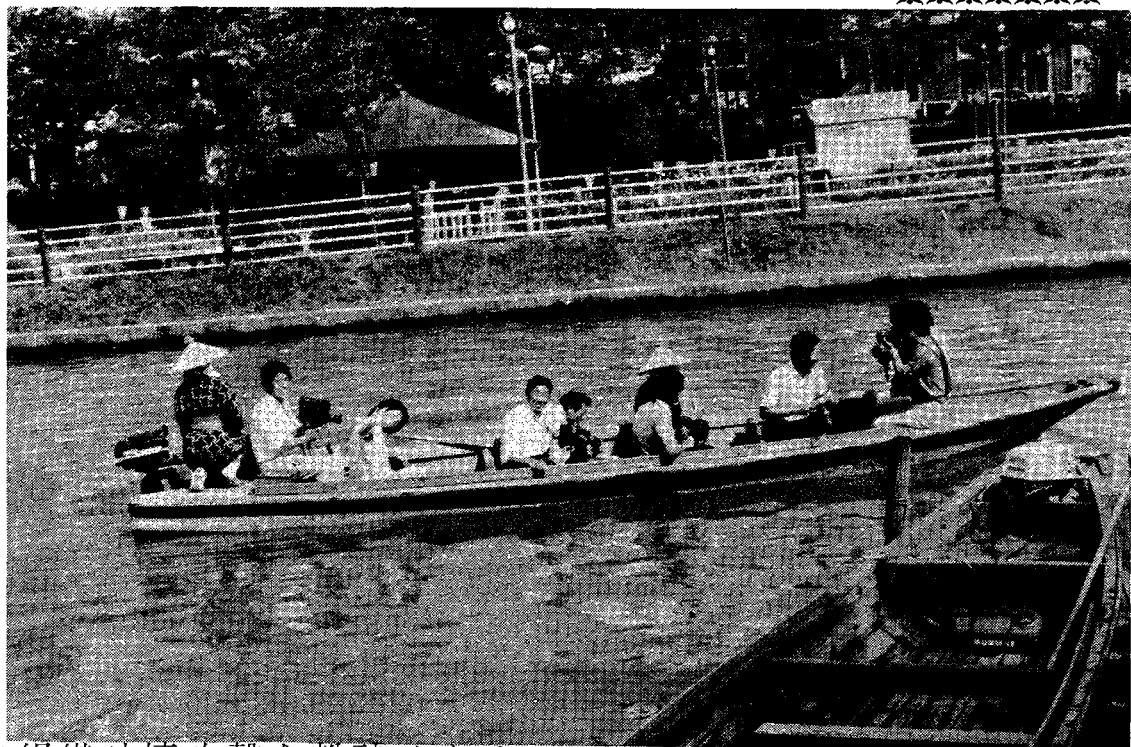
専門家の指導をうけ、腕をみがく

今回の撮影会には、千葉県写真連盟常任理事の本郷 徹さんと二名の女性モデルが招かれましたが、あいにくの雨のため、午前中は潮来駅ホームでの撮影会を行いました。

午後、しょうぶ園で昼食をとり、本郷さんの講義と技術指導を受けるうちに晴天となり、いよいよ船での「十二橋めぐり」に出発しました。

その名の通り、あやめやししょうぶが咲きほこる美しい風景をバックに、各自が技術とカメラワークを駆使してシャッターをきっていました。

撮影会は、全員の奮闘をカメラの中におさめ、十六時に無事終了しました。



（水郷 十二橋めぐりの舟の上で）

千葉運転区支部 団結ボートリング大会

千葉運転区支部は六月十七日、支部・乗務員分科主催の第三回団結ボートリング大会を開催しました。

大会は、組合員三〇名が参加して熱戦をくりひろげた結果、吉野一昭君が若さと体力にものをいわせ、五九一点をあげて優勝しました。

ゲーム終了後、小島乗務員分科会長から参加者全員に、豪華な商品が手渡され、最後に記念撮影をして大会を終りました。

成績は次の通りです。（敬称略）

優勝	吉野一昭	五九一点
第二位	羽鳥 喬	五三〇点
第三位	田辺 敏男	四九七点
H G賞	吉野一昭	二二〇点
B B賞	繁沢 敬一	

支部通信員・発